



上中だより

～誠 実～

6月 第3号

令和元年6月5日

練馬区立上石神井中学校

校長 新村 紀 昭

青空の下、鳴り響け！魂の声

開校60周年記念第58回運動会

今年の5月は運動会前の14日から6日間連続して「夏日」を記録するなど気温が高く、運動会当日も最高気温32度を記録する「真夏日」でした。熱中症発症の恐れもあったため、前日、急きょ隣の上石神井小学校からテントをお借りし、第58回運動会を無事に開催することができました。また、当日は930名程の来賓・保護者等のご来場をいただき、熱心な声援をおくっていただきました。お忙しい中、また暑い中、本当にありがとうございました。

さて、今年は開校60周年の節目の年、運動会も記念行事にふさわしいプログラムにしようと4月から考えていました。学級数は揃っていないが学級は分解せず、くじ引きで色別応援団を結成し伝統の「燃塊賞」を残すこと、そして、今まで3年男子のみで踊っていた「上中ソーラン」を全校生徒で踊ること、その負担軽減のため3年女子の表現（ダンス）を中止することなどを職員会議で決めました。ところが、体育行事委員会で生徒にその内容を伝えたところ、猛反発の声があがり、校長室に3年生の体育行事委員女子4名が直談判に来たのです。4名は「色団は伝統的にA組は赤、B組は青…と決まっている。自分たちは4月にクラス替えがあった時から色団を意識していた。だからA組は赤、B組は青…としてほしい。」また、「女子の表現が中止されたのは納得いかない。これも伝統で3年生になったら踊るものだ」と強く意識していた。だからどうしてもやりたい。」というのです。

この話を聞いてまず感じたのは「伝統の



第58回運動会 選手宣誓

重み」「最上級生の誇り」そして「愛校心」でした。この生徒たちは、上石神井中学校に入学し、初めて上中の運動会を経験した時から3年間、最高学年になったら先輩のようにやりたいという思いを温め続け、その決意を伝えるため校長室に来たのだと気付かされました。と同時に、開校60周年記念の年に、生徒から上中の伝統を受け継いでいくことの大切さを教えられました。本当にありがとう。

こうして始まった今年の運動会は、応援団を始め、上中ソーランの実行委員、3年女子ダンス実行委員など、昨年度より、さらに生徒の主体性や自主性を重んじて、生徒に任せて準備を進めていきました。始めは応援の声も小さくてまとまりがなく、悔し涙を浮かべる実行委員、上中ソーランでは動きが覚えられない、恥ずかしがってしっかり踊らない団員に大声を上げる姿もありました。しかし、日が経つにつれ、実行委員の「本気」の姿が各団員に伝わり、結束力が高まっていきました。全体練習などで集合する際も、号令の気配を感じ、自分たちで号令をかけて走って整列する姿を何度も見るすることができました。

今年度「何事にも本気で取り組む上中生～本気になれる生徒、本気を支える生徒の姿」を掲げ指導していますが、それは運動会の準

備や後片付けをする各係生徒の姿の中にも随所で見られました。黙々と校庭の石を拾う生徒、小学校から運んできたテントをリアカーから黙々と下ろす生徒、生徒席のテントは大きさが様々でレイアウトが決まらない中、不平を言わず先生の指示に従って幾度も並び替えをした生徒たち。運動会後の片付けでは、大むかでのひもを廊下で片づけた後、泥で汚れた長い廊下を何度もぞうきんがけをする生徒もいました。運動会の競技はもちろんですが、準備から後片付けまで、自ら考え、判

断し、行動したことが、勝敗を超えた達成感や充実感に結び付いたのだと考えます。「本気で取り組む」とはそういう事だと思います。

保護者、地域の皆様、当日は暑い中、運営へのご協力や応援、本当にありがとうございました。いただきました感想やご意見をもとに、さらに学校行事の充実に努めて参ります。今後も本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

(全校朝会講話 改)

開校 60 周年記念 第 58 回運動会

組別優勝 3年D組 2年A組 1年B組 組別準優勝 3年A組

色別優勝 赤団 (3年A組、2年B組 1年B組)

燃塊賞 緑団 (3年D組、2年C組、1年C組)



ホームページにもたくさんの写真を掲載していますので、どうぞご覧ください！

生徒総会 学級目標の発表 5月31日

本校では、生徒総会議事の後、全学年全学級が模造紙に作成した学級目標について発表することになっています。各学級では新学期が始まった4月から話し合いを深め、短い言葉とともに背景やイラストにも意味を込めて作成しました。教室後方に貼ってあるのでご覧ください。

1年A組

私たちの目標は「喜努合楽」です。私たちのクラスで決めた「喜努合楽」は「努」と「合」の漢字を変えています。努は「努力」の努、合は「合わせる」の合です。この目標はともに喜び皆で一生懸命努力をして力を合わせ、楽しいクラスにするという意味です。

1Aは笑顔あふれる楽しいクラスで協力して行動できています。この目標で、これからも楽しいA（エエ）クラスでいられるように頑張っていきたいです。



1年B組

私たちの学級目標は「向上心をもって上を目指していくつよきクラス」です。目標を決める際の話し合いでは、団結・本気・はじめ・礼儀・やり遂げるなどの言葉が出てきました。目標の中には「上」という一文字が入っています。本当の意味での目指すべき「上」はどのようなものか、それはこれから皆で探し見つけ出して力に変え、皆で向上心をもって協力していろいろなことに挑戦していききたいです。



1年C組

私たちの学級目標は「一期一会、～笑顔と活気があふれるクラス、思いやりをもって自主的に行動できるクラス～」です。「一期一会」には一生に一度の出会いを大切にしていこうという思いが込められています。もう中学生になったので、自主的に行動できるようになり、笑顔と活気あふれるクラスにしていきたいとの思いを込めてこの目標に決めました。ここからの一年、様々なことがあると思いますが、どんな時もこのクラス目標を心に留めて、クラス全員で成長していききたいです。



2年A組

私たちの学級目標は「蛍雪の功、いつも笑顔でどんなことにも全力な最強2A」です。「蛍雪の功」とは苦労して勉強し、目的をとげるという意味です。勉強は上手いいかない時もありますが、努力を惜しまず頑張って結果を出す。これを一年間頑張ることにしました。また、サブタイトルとして勉強以外にも頑張りたいことや、一年間どう過ごしたいかを入れました。主に運動会や合唱コンは、どのクラスにも負けない強いクラスでいたいとの思いが込められています。明るく元気に、何事にも全力で励んでいくので、一年間どうぞ2Aをよろしくお願ひします。



2年B組

私たちの学級目標は「煥乎（かんこ）」です。「煥乎（かんこ）」とは「光り輝くさま、明らかなこと」を意味しています。このクラスの一人一人が光り輝けるように、この目標にしました。

また、手形には、全員がこの目標に対しての思いを書き添えています。この目標とみんなの思いを胸に、2Bはこれから光り輝いていききたいと思います。



2年C組

私たちの学級目標は「文武両笑」です。この学級目標は四字熟語の「文武両道」の「道」を「笑」に変えたものです。この学級目標にした理由は、文武両道が学業と武道を両立させるという意味があり、中学生にはとても必要な2つの物事がそろっていたからです。加えて「道」を「笑」に変えることで、楽しく笑い合えるようなクラスにしようという意味も込めました。これから一年間、ずっと一緒にクラスなので、協力し合い「文武両笑」を大切にしていきたいです。



3年A組

私たちのクラス目標は「完全燃焼」です。担任の藤井先生の熱いご指導のもと、クラス全員が卒業の時に「完全燃焼」できたと思えるように、この目標にしました。1日1日を大切にし、悔いの残らない中学校生活を送るために全員で全力で駆け抜けたと思います。



3年B組

私たちのクラス目標は「Blue sky Best Believe 3B」です。「Blue sky 青空のように広い心をもって」、「Best 何事にも全力で」、「Believe クラスの皆を信じる3B」という意味を込めて作りました。周りのピンクの水玉は、クラス一人一人のイニシャルが書かれています。これには1人1人の夢や希望が込められています。この目標で良かったと思えるように、時には励まし合い支え合いながら、笑顔で終われるようにしたいです。



3年C組

私たちのクラス目標は「本気」です。C組は明るく元気なクラスですが、授業中とても静かにしていて、メリハリがつけられています。今年は受験もあります、何事にも「本気」で取り組み、最高の一年間にしたいです。



3年D組

私たちのクラス目標は「Sun Day」です。太陽のように輝くような、明るい毎日を過ごそうという意味を込めてこの目標にしました。D組はクラス全員が仲良く、団結力のあるクラスですが、たまにメリハリがつけられないことがあります。だから、1年間を通して良いところはさらに伸ばし、課題は改善できるようにしたいです。中学校生活最後の1年間を楽しく、有意義なものにするため、この目標を意識して、1日1日を今以上に大切にしていきたいです。最高のクラスを目指し、全員協力して頑張っていきます。



◆第1回ふれあい（いじめ防止強化）月間の実施について

6月は、いじめや不登校の根絶に向けた今年度1回目の「ふれあい月間」です。新学期がスタートして2ヶ月が経過し、運動会で学級の絆も深まったところですが、もし日常の学校生活で心配事や人間関係で気になること、困っていることなどがありましたら、担任や学年に関係なく、校長や副校長も含め相談しやすい教員または相談室にご連絡ください。保護者からの相談でも結構です。よろしくお祈りします。

相談室直通電話（月・木） 090-2167-8911